

農学委員会 農業経済学分科会（第21期・第3回）議事要旨

日 時：平成21年8月10日（月）15:00-17:00

場 所：日本学術会議 5階 5-B会議室

出席者：生源寺委員長・新山副委員長・鈴木委員・千葉委員・飯國委員；以上5名

欠席者：小田切委員・立川委員；以上2名

議 事：

1. 第2回の議事要旨（案）の了承

原案通り第2回の議事要旨が承認された。

「農業経済学分野における研究成果の評価について」の公表については、日本農業経済学会、日本農業経営学会の雑誌において掲載されることが報告された。また、地域農林経済学会についても、掲載を働きかけることが決定された。

2. 提言「農業・食料・環境をめぐる北東アジアの経済連携強化に向けて」の検討

(1) 提言内容の検討

新山委員の提言案に対して、以下の項目について改訂稿が提出され、内容の検討が行われた。

2節 「北東アジアにおける食品貿易の相互依存の深まりと競合関係」

3節 「国際的な食料価格上昇と食料へのアクセスの悪化」

4節（新規） 「農業の構造と効率について」

5節（新規） 「過剰消費がもたらす諸問題」

3. 次回の分科会開催の予定について

(1) 第2回ワークショップの開催

以下の要領で北東アジアの経済連携をめぐるワークショップを開催する。

日時：12月13日（日）あるいは19日（土）

場所：京都大学

議題：北東アジアの国境措置と国内農業の再編

（中国、韓国、台湾、スイスから研究者を招聘する予定）

(2) 提言の改訂作業

第2回のワークショップの開催に合わせて、提言「農業・食料・環境をめぐる北東アジアの経済連携強化に向けて」の検討を行う。

当日までの作業分担は以下の通りである。

・ 原稿全体の編集（新山委員、千葉委員）

・ 各論の改訂原稿作成

5節 「農村の荒廃、水・環境問題」（小田切委員）

7節(4) 「農業をベースとした食料、農村、水・環境への資源配分に向けての経済連携強化への視点」（生源寺委員、飯國委員）